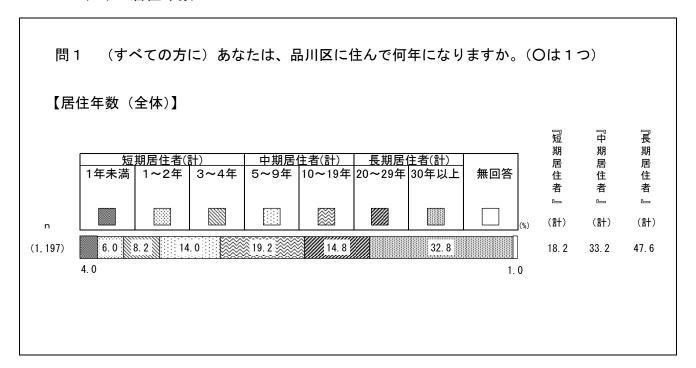
Ⅲ 世論調査結果の分析

1 定住性について

(1) 居住年数



全体でみると、「30 年以上」の居住者の割合が最も高く 32.8%、次いで「10~19 年」が 19.2%、「20~29 年」が 14.8%と続いている。

5年未満の『短期居住者』は 18.2%、5~20年未満の『中期居住者』は 33.2%、20年以上の『長期居住者』は 47.6%となっている。

【居住年数 (時系列)】

							1	短期	译 期	長期
		短期居住者(計) 5年未満	中期居住 5~9年	主者(計) 10~19年	長期居住者(計) 20年以上		居住	居住	居住	
								者 느	者	者
							(%)	(計)	(計)	(計)
1982 (昭和57))年	20.8	11. 0 15.	6	52. 7			20. 8	26. 6	52. 7
1984 (昭和59))年	20. 0	8. 7 15. 3		56.0			20. 0	24. 0	56. 0
1986 (昭和61))年	23. 8	10. 7	4. 4	51.4			23. 8	25. 1	51.4
1988 (昭和63))年	22. 7	11.8	16. 1	49.5			22. 7	27. 9	49. 5
1990 (平成 2))年	19.0	12. 3 15.	9	52. 8			19. 0	28. 2	52. 8
1992 (平成 4))年	16.7	11. 1 16. 7		55. 6			16. 7	27. 8	55. 6
1994 (平成 6))年	15. 9	1. 2 17. 6		55. 3			15. 9	28. 8	55. 3
1996 (平成8))年	15. 9	. 8 18. 3		55.9			15. 9	28. 1	55. 9
1998 (平成10))年	17. 6	8. 1 18. 3		56.1			17. 6	26. 4	56. 1
2000 (平成12))年	18.5	9. 7 17. 9		53. 4			18. 5	27. 6	53. 4
2002 (平成14))年	16.4	0.5 14.7		59. 2			16. 4	24. 2	59. 2
2004 (平成16))年	16.6	11. 2 11. 7		60.0	0.5	5	16. 6	22. 9	60. 0
2006 (平成18))年	17. 8	10. 8 13. 4		58.0			17. 8	24. 2	58. 0
2008 (平成 20))年	19.5	11. 1 12. 9		56.4			19. 5	24. 0	56. 4
2010 (平成22))年	17. 0	11. 0 14. 6		57. 2	0. 3		17. 0	25. 6	57. 2
2012 (平成24))年	17. 6	14. 0 16	.1	52. 0	0. 2		17. 6	30. 1	52. 0
2014 (平成 26))年	19. 6	10. 0 19.	0	51.3	0.1		19. 6	29. 0	51.3
2016 (平成28))年	17. 6	11. 7 19.	3	51.0	0. 5		17. 6	31.0	51.0
2018 (平成30))年	34. 3		22. 8	19. 1	23. 8		34. 3	41. 9	23. 8
2020 (令 和 2))年	22. 3	15.1	18. 9	43.4	0. 3		22. 3	34. 0	43. 4
2022 (令 和 4))年	18. 2	14. 0	19. 2	47. 6	1.0		18. 2	33. 2	47. 6

前回調査と比較すると、『短期居住者』は 4.1 ポイント、『中期居住者』は 0.8 ポイント、それ ぞれ減少し、『長期居住者』は 4.2 ポイント増加している。

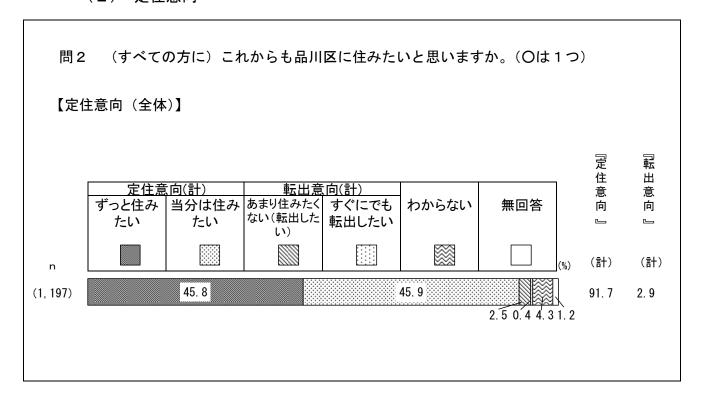
【居住年数 (ライフステージ別、地域別)】



ライフステージ別にみると、『短期居住者』は"40歳未満の子どものいない夫婦または64歳以下で一番上の子どもが小学校入学前の人"の割合が最も高く51.7%となっている。『中期居住者』は"64歳以下で一番上の子どもが小・中学生の人"の割合が最も高く67.2%となっている。『長期居住者』は"65歳以上の人"の割合が最も高く80.7%となっている。

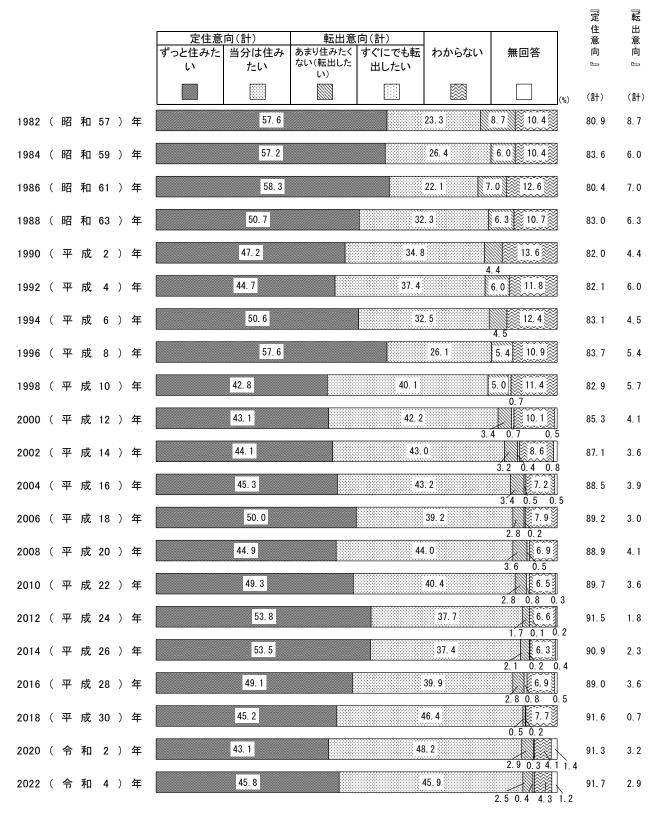
地域別にみると、『長期居住者』は八潮地域の割合が最も高く72.5%となっている。

(2) 定住意向



全体でみると、「当分は住みたい」が最も高く 45.9%、次いで「ずっと住みたい」が 45.8% となっている。「ずっと住みたい」と「当分は住みたい」を合わせた『定住意向』は 91.7%であり、非常に高い割合となっている。また、「あまり住みたくない(転出したい)」(2.5%)と「すぐにでも転出したい」(0.4%)を合わせた『転出意向』の割合は 2.9%と非常に低くなっている。

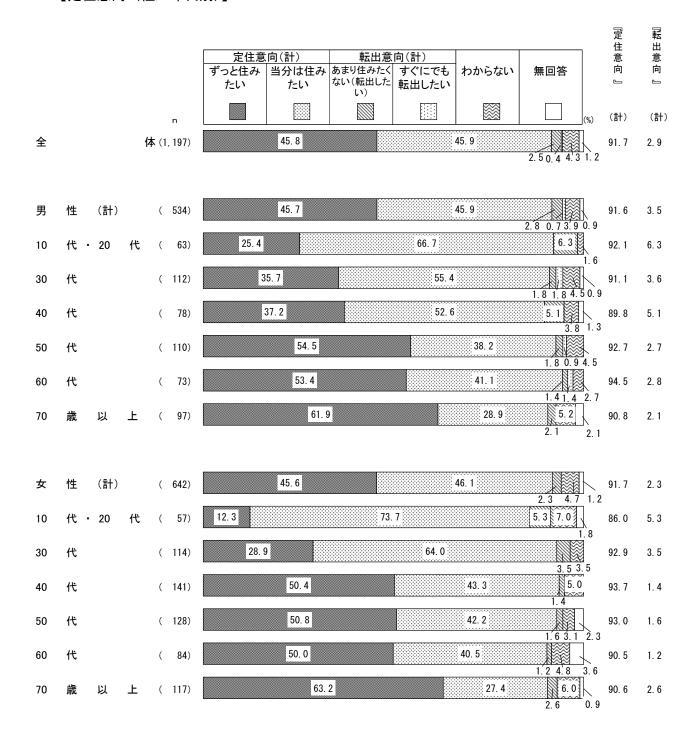
【定住意向(時系列)】



1982(昭和 57)年~1996(平成 8)年は、「ずっと住みたい」「当分は住みたい」「あまり住みたくない(転出したい)」「わからない」の4項目 1998(平成 10)年以降は、「ずっと住みたい」「当分は住みたい」「あまり住みたくない(転出したい)」「すぐにでも転出したい」「わからない」の5項目

『定住意向』を時系列でみると、「ずっと住みたい」、「当分は住みたい」を合わせた定住意向の割合は前回同様、9割以上という結果であった。前回調査と比べると『定住意向』は0.4ポイント増加し、『転出意向』は0.3ポイント減少している。

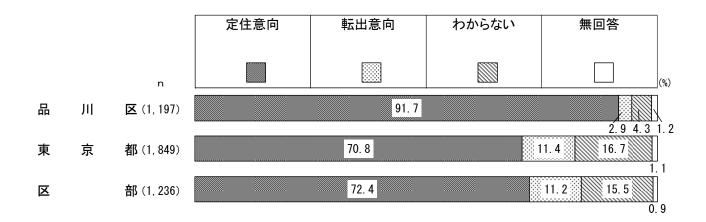
【定住意向(性/年代別)】



性別にみると、定住意向に関する回答傾向は、性別で大きな違いがみられない。

性/年代別にみると、男女ともに年代が高くなるにつれ「ずっと住みたい」の割合が増加傾向にあり、女性70歳以上では63.2%と最も高くなっている。

【定住意向(東京都、区部との比較)】



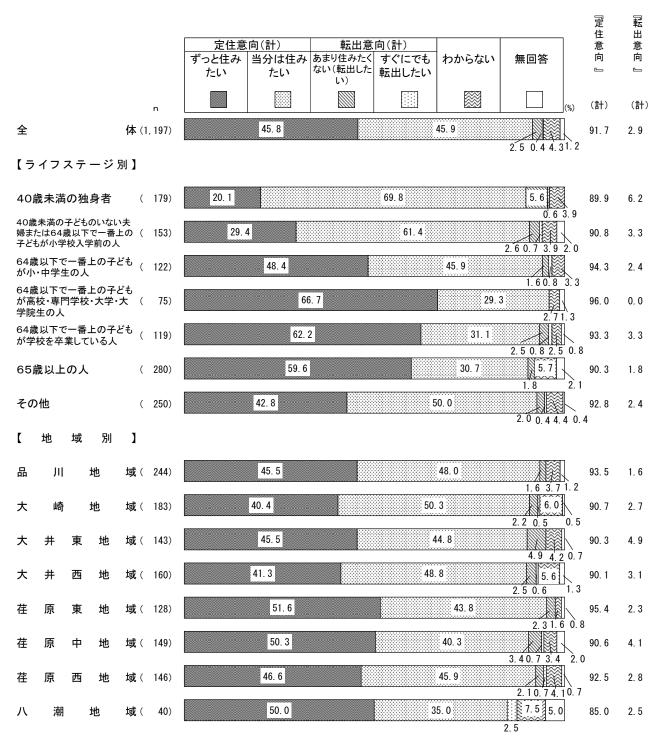
東京都、区部との比較でみると、『定住意向』は東京都より 20.9 ポイント、区部より 19.3 ポイント高くなっている。また、『転出意向』は東京都より 8.5 ポイント、区部より 8.3 ポイント 低くなっている。

※注意点

東京都と区部は地域定住意向の調査結果

資料出所:東京都生活文化局「都民生活に関する世論調査」(令和3年)

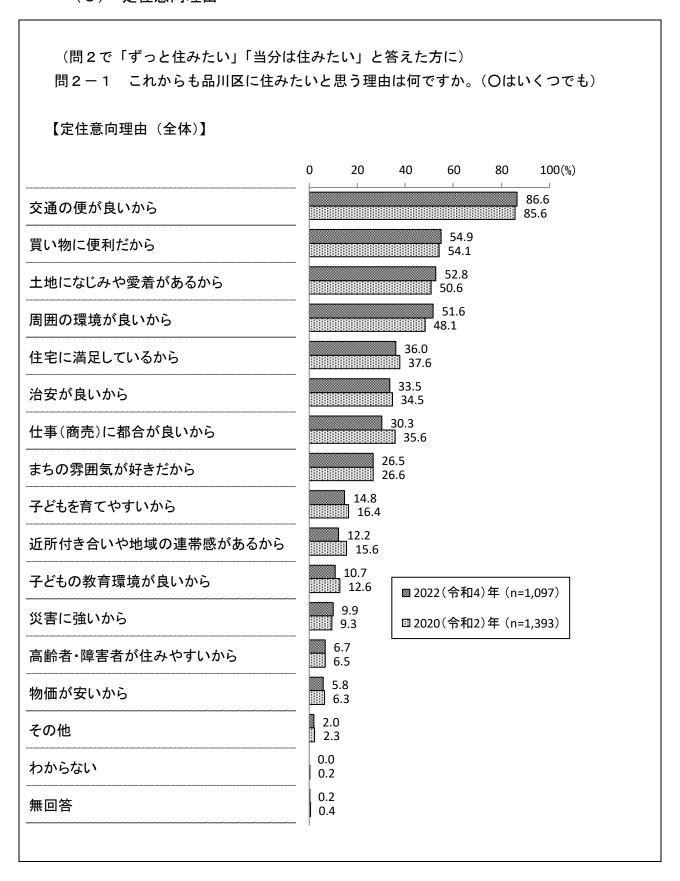
【定住意向(ライフステージ別、地域別)】



ライフステージ別にみると、「当分は住みたい」は"40歳未満の独身者"、"40歳未満の子どものいない夫婦または64歳以下で一番上の子どもが小学校入学前の人"で6割以上を占めている。「ずっと住みたい」は"64歳以下で一番上の子どもが高校・専門学校・大学・大学院生の人"で66.7%と最も高くなっている。

地域別にみると、どの地域でも「ずっと住みたい」が4割以上となっており、荏原東地域で51.6%と最も高くなっている。

(3) 定住意向理由



全体でみると、「交通の便が良いから」が 86.6%で最も高く、次いで「買い物に便利だから」 (54.9%)、「土地になじみや愛着があるから」(52.8%)、「周囲の環境が良いから」(51.6%)、「住宅に満足しているから」(36.0%)の順となっている。

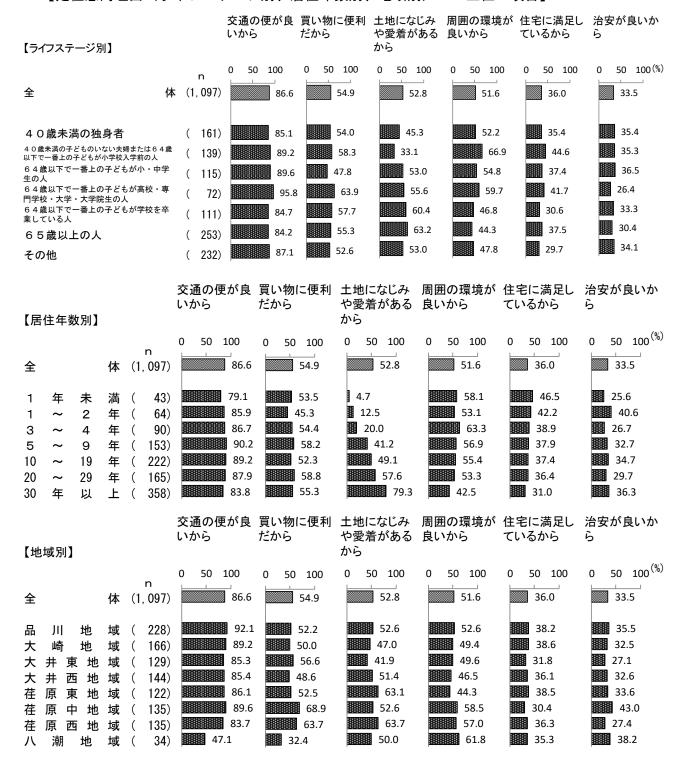
項目 属性 n	交通の便が良いから	買い物に便利だから	るから土地になじみや愛着があ	周囲の環境が良いから	住宅に満足しているから	治安が良いから	いから 仕事(商売)に都合が良	らまちの雰囲気が好きだか	子どもを育てやすいから	帯感があるから近所付き合いや地域の連	から子どもの教育環境が良い	災害に強いから	すいから高齢者・障害者が住みや	物価が安いから	その他	わからない	無回答
全 体 (1,097)	86. 6	54. 9	52. 8	51.6	36.0	33. 5		26. 5	14. 8	12. 2	10.7	9. 9	6. 7	5. 8	2. 0	-	0. 2
2020 (令和2年) (1,393)	85. 6	54. 1	50.6	48. 1	37. 6	35. 6	34. 5	26. 6	16. 4	15. 6	12.6	9. 3	6. 5	6. 3	2. 3	0. 2	0.4
【ライフステージ別】	1			1													
4 0歳未満の独身者 (161)	85. 1	54. 0	45. 3	52. 2	35. 4	35. 4	31. 7	28. 6	3. 1	5. 0	2. 5	5. 0	0.6	2. 5	0. 6	-	_
40歳未満の子どものいない夫婦または64 歳以下で一番上の子どもが小学校入学前の人 139)	89. 2	58. 3	33. 1	66. 9	44. 6	35. 3	41.0	28. 1	33. 1	4. 3	21.6	9. 4	0. 7	2. 9	2. 2	-	-
6 4歳以下で一番上の子どもが小・中学生の人 (115)	89. 6	47. 8	53.0	54. 8	37. 4	36. 5	37. 4	30. 4	47. 0	13. 9	36.5	9. 6	0. 9	3. 5	2. 6	-	-
6 4歳以下で一番上の子どもが高校・専門学 校・大学・大学院生の人 72)	95. 8	63. 9	55. 6	59. 7	41. 7	26. 4	37. 5	36. 1	30. 6	20. 8	26. 4	12. 5	9. 7	6. 9	5. 6	-	-
64歳以下で一番上の子どもが学校を卒業し (111) ている人	84. 7	57. 7	60. 4	46. 8	30. 6	33. 3	35. 1	20. 7	10. 8	11. 7	7. 2	11. 7	6. 3	7. 2	2. 7	-	=
65歳以上の人 (253)	84. 2	55. 3	63. 2	44. 3	37. 5	30. 4	11. 9	22. 9	4. 3	20.6	3. 2	13. 4	16. 2	10. 3	1.6	-	0.8
その他 (232)	87. 1	52. 6	53.0	47. 8	29. 7	34. 1	34. 9	26. 7	3. 9	9. 1	2. 2	7. 3	5. 6	5. 6	1.7	-	-
【居住年数別】																	
1 年未満 (43)	79. 1	53. 5	4. 7	58. 1	46. 5	25. 6		23. 3	4. 7	4. 7	9.3	2. 3	2. 3	-	7. 0	-	_
1~2年 (64)	85. 9	45. 3	12. 5	53. 1	42. 2	40.6		29. 7	10. 9	1.6	9.4	7. 8	1.6	3. 1	1.6	-	_
3~4年 (90)	86. 7	54. 4	20.0	63. 3	38. 9	26. 7	33. 3	31. 1	17. 8	2. 2	10.0	5. 6	-	2. 2	4. 4	-	_
5~9年 (153)	90. 2	58. 2	41. 2	56. 9	37. 9	32. 7	35. 9	30. 1	30. 7	9.8	15.0	11.1	2. 6	1.3	0. 7	-	-
10~19年 (222)	89. 2	52. 3	49. 1	55. 4	37. 4	34. 7	38. 3	27. 0	14. 9	9. 5	14.0	9. 0	2. 7	4. 5	2. 3	-	-
20~29年 (165)	87. 9	58. 8	57. 6	53. 3	36. 4	29. 7	24. 8	19. 4	10.3	7. 9	9. 7	8. 5	4. 8	7. 9	1.8	-	_
30年以上 (358)	83.8	55. 3	79. 3	42. 5	31.0	36. 3	21.8	26. 8	11. 2	22. 3	7.8	12. 8	14. 8	9.8	1.4	-	0.6
【地域別】																	
品川地域 (228)	92. 1	52. 2	52. 6	52. 6	38. 2	35. 5		26. 8			10.1	8. 3	7. 9	2. 2	1.3	-	0. 4
大崎地域 (166)	89. 2	50.0	47. 0	49. 4	38. 6	32. 5		23. 5	12. 0	11. 4	10.8	13. 9	3.0	1.8	1.8	-	
大井東地域 (129)	85. 3	56. 6	41.9	49. 6	31.8	27. 1	33. 3	23. 3	17. 8	5. 4	12. 4	5. 4	1.6	2. 3	-	-	
大井西地域 (144)	85. 4	48. 6	51.4	46. 5	36. 1	32. 6		19. 4	16. 7	11.1	8. 3	9. 7	4. 2	1.4	2. 1	-	
荏原東地域 (122)	86. 1	52. 5	63. 1	44. 3	38. 5	33. 6		30. 3	11.5	13. 9	9.8	8. 2	9.0	15. 6	2. 5	-	0.8
荏原中地域 (135)	89. 6	68. 9	52. 6	58. 5	30. 4	43. 0		28. 9	21.5	17. 8	13.3	8. 1	9.6	11.1	2. 2	-	-
荏原西地域 (135)	83. 7	63. 7	63. 7	57. 0	36. 3	27. 4	24. 4	36. 3	16. 3	14. 1	12.6	12. 6	7.4	11.1	5. 2	-	-
八潮地域 (34)	47. 1	32. 4	50.0	61.8	35. 3	38. 2	20. 6	20. 6	14. 7	17. 6	2. 9	17. 6	20.6	2. 9	-	-	

ライフステージ別にみると、「交通の便が良いから」はすべてのライフステージにおいて最も高くなっている。また、「買い物に便利だから」は"64歳以下で一番上の子どもが高校・専門学校・大学・大学院生の人(63.9%)"で、「土地になじみや愛着があるから」は"65歳以上の人"(63.2%)で、「周囲の環境が良いから」は"40歳未満の子どものいない夫婦または64歳以下で一番上の子どもが小学校入学前の人(66.9%)"で、「子どもを育てやすいから」は"64歳以下で一番上の子どもが小・中学生の人(47.0%)"で、それぞれ最も高くなっている。

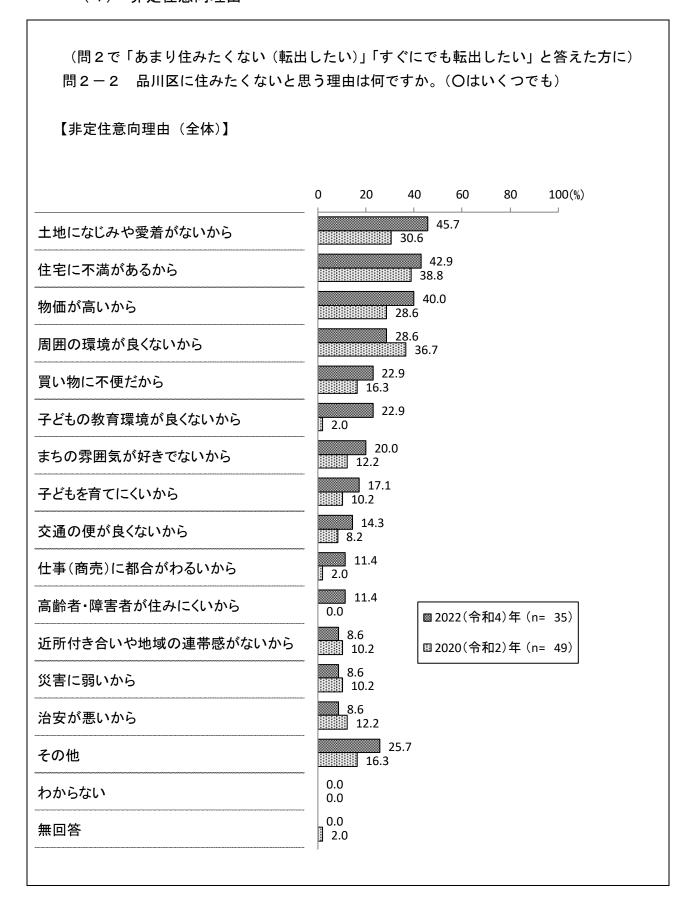
居住年数別にみると、「土地になじみや愛着があるから」は居住年数が長くなるほど割合が高くなり、居住30年以上では79.3%と最も高くなっている。

地域別にみると、「交通の便が良いから」は八潮を除く地域で8割以上と高く、「買い物に便利だから」は荏原中地域(68.9%)で最も高くなっている。一方、「周囲の環境が良いから」は八潮地域(61.8%)で最も高くなっている。

【定住意向理由(ライフステージ別、居住年数別、地域別) -上位6項目】



(4) 非定住意向理由



全体でみると、「土地になじみや愛着がないから」が 45.7%で最も高く、次いで「住宅に不満があるから」(42.9%)、「物価が高いから」(40.0%)、「周囲の環境が良くないから」(28.6%)、「買い物に不便だから」、「子どもの教育環境が良くないから」(22.9%)の順となっている。